

## 8. 危機管理

目的:事件事故対策 防犯防災対策 個人情報保護 SNSトラブル防止 公衆衛生 クレーム対応	
項目	20年度活動実績(2020/4/1~2021/3/31)
1. 危機管理プロジェクト	向山(統括本部)・山之内(総務部)・小園(ITH)・服部(INT) 北(AIK)・宮寺(BTY)・橋爪(HPY)・永島(ZOO)
(1) 対象案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナ感染症対策と感染状況報告</li> <li>② 合同緊急時訓練計画と運営</li> <li>③ 非常災害時備蓄品の確認と更新</li> <li>④ 緊急初動マニュアルの周知</li> <li>⑤ 携帯用地震対策マニュアル配布</li> <li>⑥ 消防法に基づく対応整備と防火管理者の確認</li> <li>⑦ 緊急連絡システムの確認と更新</li> <li>⑧ 各校危機管理事例報告</li> <li>⑨ 校用車両事故報告</li> <li>⑩ 発生事件警察対応</li> <li>⑪ 自然災害(台風・降雪)発災対応</li> </ul>
(2) プロジェクト日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 2020年4月22日(水)    ②2020年5月20日(水)</li> <li>③ 2020年6月17日(水)    ④2020年7月15日(水)</li> <li>⑤ 2020年9月9日(水)    ⑥2020年10月14日(水)</li> <li>⑦ 2020年11月4日(水)    ⑧2020年11月18日(水)</li> <li>⑨ 2020年12月9日(水)    ⑩2021年1月13日(水)</li> <li>⑪ 2021年2月10日(水)    ⑫2021年3月10日(水)</li> </ul>
2. 危機管理実施案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染症注意喚起と各種対策</li> <li>② 新型コロナウイルス感染症対応マニュアル策定と運用</li> <li>③ インシデント・アクシデントレポート報告運用</li> <li>④ 産業医委嘱と衛生委員会の設置</li> <li>⑤ 学内盗難事件警察捜査協力</li> <li>⑥ 不審者警戒パトロールによる学内保安体制の強化</li> <li>⑦ 学内監視カメラ増設(6号館・7号館)</li> <li>⑧ 登下校時の安全確保とマナー指導</li> <li>⑨ SNSサイバーパトロール</li> <li>⑩ ストーカー薬物等犯罪被害抑止の啓蒙</li> <li>⑪ 食中毒及び感染症予防等公衆衛生の啓蒙</li> <li>⑫ インフルエンザ集団予防接種 11/9・12・16(3日間)学生176名 教職員86名 講師53名 計324名</li> <li>⑬ 職員安否確認システム利用訓練(9/1)</li> <li>⑭ 合同緊急時訓練企画運営(次項詳細)</li> <li>⑮ 消防設備点検立ち会い業務</li> <li>⑯ BCP(事業継続計画)策定(2021年度運用開始)</li> </ul>
3. 合同緊急時訓練運営	① 事前指導 2020年10月26日(月) ~ 11月9日(月)

計12回

(1)実施日	② 実践訓練 2020年11月10日(火) 11時05分発災 ③ 事後指導 2020年11月11日(水)～11月27日(金)
(2)参加人数	5校合同 1,229名(学生) 148名(教職員及び関係者)
(3)目的	震度5強の直下型地震直後3.8M津波を想定した命を守る行動選択訓練 ＝建物3階以上の上層階への避難
(4)訓練項目	① 状況に合わせた自己の身の安全確保 ② 学生への上層階避難指示と安否確認 ③ 教職社員初期対応と被害情報収集手順の確認 ④ 各校災害対策室と災害対策本部の連絡系統の確認
(5)結果	・発災～緊急対策本部発令から安否確認完了～解除まで所要時間 31分 ・災害対策室設置報告漏れあり ・DS無線混信→送信先の呼名徹底
4. 学生重点指導事項	① 新型コロナ感染症対策 ・三密回避とマスク着用及び手指消毒 ・登校前の体温チェック ・健康状態報告のルール化 ・新しい生活様式指導(食事や学外での予防行動喚起) ② SNS不適切投稿の警鐘と注意喚起 ③ 学内盗難事件への注意喚起と自己管理の徹底 ④ ストーカー薬物等犯罪被害抑止の啓蒙 ⑤ 食中毒及び感染症予防の啓蒙 ⑥ 不審者情報の提供 ⑦ 各拠点防犯カメラ常時監視 ⑧ 各拠点無線連絡機器の整備運用 ⑨ 防災備蓄品の更新 ⑩ 応急医療品の整備 ⑪ 各拠点AED点検整備 ⑫ 災害救援ベンダー整備 ⑬ 夜間有人警備(Nタワー)とALSOK機械警備 ⑭ 学内サーバーバックアップ体制(クラウド化) ⑮ 新型コロナ感染症対策 ・サーマルカメラモニタリング(各エントランス) ・手指消毒用アルコール・AP水消毒 ・非接触型体温計 ・アクリル板設置 ・オゾン生成器(AIE 実習室) ・高性能空気清浄機(ITH 講師室)
5. 施設設備	
次年度の重点取組	1. 新型コロナ感染症予防対策の強化 2. BCP(事業継続計画)の理解と浸透